

# 令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 末益学園 こじか幼稚園

## 1. 本園の教育目標

<こころとからだの強い子どもを育てる>

- ・明るく健康でたくましい子ども
- ・友だちと仲よく遊べる子ども
- ・善悪の判断が理解できる子ども
- ・情操豊かに思いやりのある子ども
- ・目標に向かって頑張る子ども

## 2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ・教育計画の改善
- ・保育の質の向上
- ・安全管理体制の整備

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A:達成している B:一部達成している C:一部改善を要する D:改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
教育計画の改善	A	今年度はSDGsに基づいて様々な場面で廃材を活用した取り組みを行い、その結果子ども達の遊びや製作の幅が広がったと感じる。
保育の質の向上	A	園内研修で新人の先生が保育を見てもらうこと、他の先生が見ることでお互いが良い学びの場となり保育の質の向上に繋がった。
安全管理体制の整備	B	不審者がいないか常に周囲の環境に目を配ることができていた。設備面や職員の研修等で強化すべき点はある。

## 4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A:達成している B:一部達成している C:一部改善を要する D:改善を要する

評価	理由
B	職員間での情報共有、認識の統一を意識的に行ったことで、教育計画が予定通りに進み、保育の質の向上にも繋がった。安全面では、職員間で不審者に対する意識を持って行動化することができたが、見直しや強化すべき点もあり、今後の課題である。また、既に運用を始めているが、来年度より本格的にICT化となり、電話や連絡帳での直接のやり取りが減るが、今まで通りコミュニケーションがしっかりと取れるように意識していきたい。

## 5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
安全管理体制の強化	設備や運用の見直しを行う。研修等で意識を高め、知識や技量を向上させる。
保育の質の向上	園内と外部の研修を継続し、意見の交換を深めそれぞれの保育に活かす。
職員・保護者との連携	ICTを活用しつつ、人対人のコミュニケーションをしっかりと取る。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

- ・全職員が子どもたちのためにより良い保育を実践しようとしている姿が見られた。
- ・万が一不審者が園に侵入した時の訓練を定期的に変更して欲しい。

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

委員会実施日 令和5年3月6日